



「CSR特集」
 自然とふれあえる憩いの場
 「ふれ愛パーク」オープン

トヨタ車体株式会社

地域貢献と環境保護の一環として、人と自然の調和をコンセプトに、自然とふれあい、環境学習やスポーツなど多目的に楽しめる場として、昨年5月、本社・富士松工場北側隣接地に、「トヨタ車体 刈谷 ふれ愛パーク」をつくりました。

同施設は、里山の風景をイメージしたビオトープや芝生広場、水田、グラウンドやテニスコートなどを備え、近隣の愛知教育大学の学生さんによるビオトープでの生態系調査や、地元の方が散歩したり、小学生や幼稚園児が田植えや泥遊びを行うなど、従業員から地域の皆様まで幅広くご利用いただいています。

また総合グラウンドでは、昨秋、心をひとつにして結束力を高めていこうというねらいで、15年ぶりに全社運動会「ふれ愛・運動会」を開催しました。8月31日に創立70周年を迎えた今年は、OBや地域、関係会社の皆様にもご参加いただき、さらに盛り上げてまいります。

これからも地域の皆様や従業員から愛され、一層コミュニケーションを深めることができる公園に育てていきます。



ふれあいパーク全景



園内の様子